



2学期のスタートに当たって



8月29日(月)に第2学期始業式を行いました。子ども達は大変落ち着いた態度で参加し、2学期への意気込みが感じられ、厳粛に式を行うことができました。式の中で2名の児童が作文発表をしました。2学期頑張りたいこととして、2年生の加茂川さんは「ドリル、縄跳び、あいさつ」を、5年生の田中さんは「宿泊学習、社会科、ドリル」を挙げていました。目標設定の具体的な理由も語っていました。素晴らしいことです。

目標を設定するためには「自己を見つめる」ことが必要です。自分が置かれた状況の中で、これまでの自分、今の自分をよく見つめ、為し得たこと、不足していること、自分に必要なこと、不要なこと等を分析し、今後どのように自分を変えていくべきか検討します。これは目標設定のときだけではありません。よりよい「自分づくり」を行うためには、常に周囲の状況や他者とのかかわりを踏まえ「今の自分でもいいのか」を見つめる必要があります。2学期は、学校全体、各学年とも様々な行事があります。「学問の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」等ともいわれる季節です。日々の授業や生活の中で、常に自己をよく見つめ、大きく成長して欲しいと願います。

7月TOPICS

※ 本校ホームページもご覧ください (<http://www.magokoro.ed.jp/jyoutou-e/>)

◆ 日頃の学習の成果を発表～水戸市小中学校音楽のつどい～ 7/6(木)

茨城県民文化センターにて開催され、5、6年生全員が出場しました。一生懸命練習を積み重ねた成果が存分に発揮され、講師の先生から「発声の練習をていねいに行ったことによる美しい合唱でした。言葉を一つ一つていねいに発音しており、日頃から言葉を大切にしていることがわかりました。」という講評をいただきました。柔らかい伸びやかな澄んだ声で、一体感のある素晴らしい演奏ができました。



◆ 水戸の伝統文化を継承する～水府流水術体験～ 7/13(水)

水府流水術協会の方を講師としてお迎えし、「水府流を学ぶ会」を実施しました。4～6年生全員が参加し、まず体育館で水府流について講話を聞いた後、床を使って基本的な形を教えていただき、次にプールへ移動して実際に泳ぎを練習し、最後に講師の先生にいろいろな泳ぎ方を見せていただきました。この取り組みは、水戸市内では城東小だけが行っており、40年近く続いています。



◆ 水戸の伝統工芸に取り組む～七面焼作陶体験～ 7/19(火)

6年生の児童と保護者により、親子ふれあい活動として七面焼の作陶に取り組みました。講師として陶芸家の伊藤瓢堂先生、魁の会の皆さまをお迎えし、茶器づくりに挑戦しました。七面焼は、1833年水戸藩9代藩主徳川斉昭公により、庶民の暮らしを豊かにするために始められたと伝えられています。10月開催の「城東ふれあい祭り」で、児童自作の茶器でお茶会を行う予定です。



2日(金)	ジュニア救命士研修(6年生)	20日(火)	5年生宿泊学習(白浜少年自然の家)
6日(火)	P.T.A運営委員会	21日(水)	5年生宿泊学習2日目
8日(木)	3年生スーパーマーケット見学	27日(火)	6年生試走(ケステン杯スタジアム)
11日(日)	敬老会参加(5,6年生2年生代表)	29日(木)	2年生遠足(茨城県植物園)
16日(金)	6年生遠足(東京方面)	30日(金)	1年生遠足(アワールド大洗)

★ 着任しました よろしくお願ひします ★

2年2組担任鳴井華恵先生が産休に入りましたので、2学期から水戸市立酒門小学校より飯嶋 麻美(いいじま まみ)先生をお迎えしました。

飯嶋先生は、大学までずっと吹奏楽に取り組んできた音楽が大好きな、明るく温厚な先生です。城東小学校に来て、「学校全体が落ち着いており大変きちんとしていて、児童は元気いっぱい」という印象をもったそうです。互いに認め合い、仲良く楽しく生活できる学級をつくりたいと抱負を語ってくれました。

2年2組担任の他、パソコンクラブ、保健委員会を担当します。よろしくお願ひします。



災害に備えて

9月1日は「防災の日」です。大正12年のこの日に関東大震災が起きたこと、暦の上で台風が多い二百十日に当たることから定められました。本校では、地震と火災を想定した避難訓練を実施します。8月は台風が立て続けに来ました。様々な災害に備えて、ご家庭でも「いざ」というときのために、具体的な対策について話し合い、取り決めをしておくことをお勧めします。